

※ 資料区分														
※ 受理警察署	:	:	:	:	:	(署)						
※ 受理番号					※ 受理年月日	:	:	年	:	:	月	:	:	日
※ 届出種別	1. 管内営業所あり 2. 管内営業所なし													

※欄については記載不要

法第11条第4項変更届出書

警備業法第11条第4項において準用する同条第1項の規定により届出をします。

〇〇年〇月〇日

京都府 公安委員会 殿

届出者の氏名又は名称及び住所

兵庫県■■市××町1番地1

●●警備保障株式会社

代表取締役 兵庫太郎 ㊟

(フリガナ) 氏名又は名称	マヽルヽマヽルヽケヽイヽヒヽドヽホヽシヽョヽウヽ(ヽKヽKヽ)												
	●●警備保障株式会社												
認定証を交付した公安委員会の名称	京都府 公安委員会										※	:	
認定証の番号	0	:	0	:	0	:	0	:	0	:	0	:	0
主たる営業所	名称	●●警備保障株式会社											
	所在地	兵庫県■■市××町1番地1											
	電話(〇〇〇)	〇〇〇	-	〇〇〇〇	番	変更の日から10日以内に提出する。							
変更年月日	:	:	年	:	:	月	:	:	日				
変更の事由	京都営業所で選任する指導教育責任者の住所変更 京都第二営業所の新設 主たる営業所で選任する指導教育責任者の変更												

(認定証を交付した公安委員会の名称又は認定証の番号に変更があった場合)

旧	認定証を交付した公安委員会の名称											公安委員会
	認定証の番号	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

(警備業法施行規則第21条第2項第2号に掲げる場合に該当した場合)

変更に係る営業所	名称	この欄の記入は不要										
	所在地											
	変更事項の種別	1. 当該警備業務を行うこととなったこと。 2. 当該警備業務を行わないこととなったこと。										

別紙1 当該都道府県の区域内に所在する営業所の名称等に変更があった場合

※ 資料区分		※ 認定証交付公安委員会	
※ 認定証の番号		※ 受理警察署	
※ 警備業者名			
※ 変更年月日		年	月 日

変更に係る営業所	名称	●●警備保障株式会社 京都営業所				※			
	所在地	京都府■市●●町1番地1							
	警備業務の区分	1号		2号		3号		4号	
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 3. 空港保安警備業務		4. 施設警備業務 5. その他		1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他		1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務 4. その他	

営業所の名称、所在地、区分に変更があった場合に記入する。

(営業所の名称、所在地又は当該営業所において取り扱う警備業務の区分に変更があった場合)

旧	名称	●●警備保障株式会社 京都営業所							
	所在地	京都府■市●●町1番地1							
	警備業務の区分	1号		2号		3号		4号	
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 3. 空港保安警備業務		4. 施設警備業務 5. その他		1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他		1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務 4. その他	
種別	1. 主たる営業所				2. その他の営業所				

(警備員指導教育責任者に係る事項に変更があった場合)

旧	(フリガナ)氏名	ミヤコ シロウ				都次郎		配置状況	1. 専任 2. 兼任	
	住所	京都府■市●●町1番地1								
新	選任に係る警備業務の区分	1号		2号		3号		4号		
	(フリガナ)氏名	ミヤコ シロウ				都次郎		配置状況	1. 専任 2. 兼任	
	住所	京都市▲▲区××町2番地2								
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男 2. 女
	選任に係る警備業務の区分	1号		2号		3号		4号		
	選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	京都府 公安委員会				※				
選任に係る資格者証の番号	○:○:○:○:○:○									

選任している警備員指導教育責任者に係る事項に変更があった場合に、変更前と変更後について記入する

別紙2 当該都道府県の区域内において営業所を設け又は廃止した場合

※ 資料区分		※ 認定証交付公安委員会	
※ 認定証の番号		※ 受理警察署	
※ 警備業者名			
※ 設置年月日		年	月
※ 廃止年月日		年	月

(営業所を設けた場合)

別紙2は、京都府内に営業所を設置した場合又は廃止した場合に記入する。

その他の営業所	名称	●●警備保障株式会社 京都第二営業所				※	
	所在地	京都府■■市××町2番地2				※	
	電話	(○○○)○○○-○○○○番				※	
	警備業務の区分	1号		2号	3号	4号	
警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務		1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務	4. その他		
警備員指導教育責任者	(フリガナ)氏名	ミヤコ ハナコ 都 花子				配置状況	1. 専任 2. 兼任
	住所	京都市▲▲区●●町3番地3					
	電話	(○○○)○○○-○○○○番					
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月
	1	2	3	4	○	○	
					日	性別	
						1. 男 2. 女	
	選任に係る警備業務の区分	1号		2号	3号	4号	
	選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	京都府		公安委員会	※		
	選任に係る資格者証の番号	0 0 0 0 0 0					

(営業所を廃止した場合)

名称		※	
所在地		※	
種別	1. 主たる営業所 2. その他の営業所		

別紙3 当該都道府県の区域内で行う警備業務に係る営業所（当該都道府県の区域外に所在するものに限る。）の名称等に変更があつた場合

※ 資料区分					
変更に係る営業所	名称	●●警備保障株式会社			
	所在地	兵庫県■市×町1番地1			
	電話	(○○○) ○○○ - ○○○○番 ※			
	警備業務の区分	1号	2号	3号	4号
警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 3. 空港保安警備業務	4. 施設警備業務 5. その他	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務	4. その他
種別	1. 主たる営業所		2. その他の営業所		

京都府外に営業所を設置しており、かつ、その営業所が京都府内で警備業務を行っている場合、その営業所に変更があつたときに記入する。

(営業所の名称、所在地又は当該営業所において取り扱う警備業務の区分に変更があつた場合)

旧	名称				
	所在地				
	警備業務の区分	1号	2号	3号	4号
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 3. 空港保安警備業務	4. 施設警備業務 5. その他	1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他	1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の他の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務
種別	1. 主たる営業所		2. その他の営業所		

営業所の名称、所在地、警備業務の種別に変更がない場合は、この欄の記入は不要

(警備員指導教育責任者に係る事項に変更があつた場合)

旧	(フリガナ) 氏名	ヒョウコ シロウ				配置状況	1 専任
	氏名	兵庫 次郎					2 兼任
	住所	神戸市●●区▲▲町1番地1					
新	選任に係る警備業務の区分	1号		2号	3号	4号	
	(フリガナ) 氏名	ヒョウコ ハナコ				配置状況	1 専任
	氏名	兵庫 花子					2 兼任
	住所	兵庫県■市×町2番地2					
	電話	(○○○) ○○○ - ○○○○ ※					
	生年月日	明治 大正 昭和 平成	年	月	日	性別	1. 男
	1 2 3 4	○ ○	○ ○	○ ○		2. 女	
選任に係る警備業務の区分	1号		2号	3号	4号		
選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	兵庫県 公安委員会						
選任に係る資格者証の番号	0 0 0 0 0 0						

別紙4 当該都道府県の区域内で、当該都道府県の区域外に所在する営業所に係る警備業務を行い又は行わないこととなった場合

※ 資料区分

(当該警備業務を行うこととなった場合)

京都府外に設置している営業所が、京都府内において警備業務を行うこととなった場合に記入する。

変更に係る営業所	名称																
	所在地																
	電話 () - 番											※	:	:	:	:	:
	警備業務の区分	1号			2号			3号			4号						
	警備業務の種別	1. 住宅に係る機械警備業務 4. 施設警備業務 2. 1. 以外の機械警備業務 5. その他 3. 空港保安警備業務			1. 雑踏警備業務 2. 交通誘導警備業務 3. その他			1. 現金運搬警備業務 2. 1. 以外の貴重品運搬警備業務 3. 核燃料物質等危険物運搬警備業務			4. その他						
	警備員指導教育責任者	(フリガナ) 氏名											配置状況	1. 専任 2. 兼任			
		住所															
	生年月日	明治	大正	昭和	平成	年	月	日	性別	1. 男 2. 女							
	選任に係る警備業務の区分	1号			2号			3号			4号						
	選任に係る資格者証を交付した公安委員会の名称	公安委員会															
選任に係る資格者証の番号																	

(当該警備業務を行わないこととなった場合)

京都府外に設置している営業所が、京都府内において警備業務を行わないこととなった場合に記入する。

変更に係る営業所	名称												
	所在地												
	種別	1. 主たる営業所 2. その他の営業所											

記載要領

- ※印欄には、記載しないこと。
- 届出者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。(「警備業務の区分」欄及び「警備業務の種別」欄については、2以上の区分又は種別の警備業務を行う場合には、該当する数字すべてを○で囲むこととし、そのうち主として行うものについては、◎とすること。)
- 営業所ごとの「警備業務の区分」欄及び「選任に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。
- 「警備業務の種別」欄中の「現金運搬警備業務」とは、貴重品運搬警備業務のうち現金の運搬に係るものをいう。その他の用語の意義については、警備員等の検定等に関する規則(平成17年国家公安委員会規則第20号)第1条を参照すること。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。